



三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2018. 5.28 No.2274 No.33

Rotary



会長挨拶

三条南ロータリークラブ 会長

野崎 正明

Masaaki Nozaki

みつめよう
豊かな心で

皆さん、こんにちは。

5月も最後の週となり2017～2018年度も残すところ、約1か月に迫ってまいりました。

本会場での例会も今年度としては最後となります。次週は、創立50周年の準備等もあり会場をジオ・ワールド ビップに変えての例会となります。

よろしくお願いいたします。

さて、2月の挨拶で少し触れましたが人口減少と言われて久しい中、日本の人口は2008年をピークに減少し、このままいけば30年後2050年には1億人を割り込むと各機関が推計しております。

少し日本の将来に対して不安を感じてしまいますが、静岡県立大学学長の書によりますと日本の歴史的人口動態は縄文文化晩期、鎌倉時代、そして江戸時代中期と3度の人口減少を経験しております。またこうした人口減少期には必ずパラダイムシフトが起き、新しい人口増加の時代となり今日に至っていると記されております。

縄文時代晩期は寒冷化が進み狩猟が出来ず、食糧不足にいたったことが原因で人口20万人から8万人の1/3に減少しましたが、水稻耕作が始まり食糧危機を脱し、弥生時代の人口増加につながりました。

その後、奈良時代に450万人程に増えましたが、耕地拡大が限界になり、鎌倉時代に2度目の人口減少に見舞われます。この危機を乗り越えた要因は治水や新田開発で生産力を拡大出来たことでした。しかし江戸時代に新田開発も限界になり、土地相続が出来ない次男、三男が増え、晩婚化が進み人口減少となりました。

以降今日まで、社会システムの変化や自然エネルギーから石炭石油などの鉱物エネルギーへの転換などで人口増加が進んでまいりました。

今日2100年に5,000万人を割ると言われておりますが、何もしなければということであり、何かしらの手を打てば回避できると言われております。

内閣府は、具体的に2040年まで出生率を2.07で継続すれば、2100年にも1億人近くを推移させることが出来ると発表しております。

暫くは人口減少が続いていくこととなりますが、歴史は繰り返されるといいます。次なるパラダイムシフトに期待したいと思っております。

本日は以上とさせていただきます。

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから一

I 真実かどうか

II みんなに公平か

III 好意と友情を深めるか

IV みんなのためになるかどうか

Rotary



国際ロータリー 会長 イアン H.S. ライズ [オーストラリア] 事務局

第2560地区ガバナー 新保清久 [新潟万代]

第4分区ガバナー補佐 鈴木武 [三条南]

会長 野崎正明

幹事 熊倉高志

S A A 吉沢栄一

〒955-8666 三条市旭町2-5-10

三条信用金庫本店 内

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

U R L http://www.sanjo-minami.jp

先週のメークアップ

5/21 家庭会合へ

田代徳太郎君 永桶俊一君 荒澤威彦君 平松修之君 星野健司君 石山昌宏君
 熊倉高志君 丸山 智君 丸山征夫君 野崎正明君 太田義人君 大溪秀夫君
 佐々木常行君 鈴木園彦君 渡辺和宏君 吉沢栄一君

5/23 三条RCへ 池田亜津子さん 西潟精一君 西巻克郎君 坂井範夫君 渡辺俊明君

5/23 創立50周年実行委員会へ

野崎正明君 熊倉高志君 坂本洋司君 銅冶康之君 船久保孝志君 長谷川直哉君
 草野恒輔君

5/26 地球環境のための植樹事業（新潟）へ 平松修之君 木村 譲君

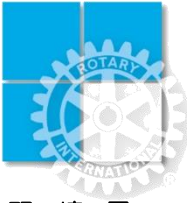


幹事報告

熊倉 高志 幹事

新保ガバナー事務所より「6月ロータリーレート」のご案内

2018年6月1日より 1ドル=110円（5月レート 1ドル=108円）



理事会報告

「現・次年度理事・役員会」2018年5月28日 12:00～ 17名出席

- 議事
- 2017～18年度ロータリー財団及び米山奨学寄附状況と今後の寄附について
 - ロータリー財団については、現残高は全て次年度に繰り越す
 - 米山奨学に関しては、一人当たり6,000円を送金する …地区目標 達成
 - 2018～19年度収支予算について …承認
 - 2018～19年度例会・行事計画について …承認



ニコニコボックス

野崎君

本日、次年度クラブ・フォーラムです。
 今年度の例会も、本会場では最後となりました。何か感慨深いです。

熊倉君

出席率向上にご協力有難うございます。
 もう少しのご協力を重ねてお願いいたします。

田代君

本日は「クラブ・フォーラム」です。
 次年度のテーマなどお話をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

西潟君

田代さん、次年度会長 頑張ってください。
 応援しています。

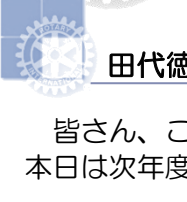
5月28日 ￥ 9,000
 今年度累計 ￥ 569,000



Niko
Niko
Box!

鈴木君、銅冶君、渡邊(久)君、渡邊(光)君
 BOXに協力いたします。

木村君 BOX ご協力ありがとうございました。



クラブ・フォーラム「次年度事業計画」

田代徳太郎 2018－19年度会長

皆さん、こんにちは。2018－19年度スタートまでも1ヶ月あまりとなりました。
 本日は次年度の「会長主要目標」、「会計」、「例会行事予定」について報告させていただきます。

ロータリーに参加して楽しもう



三條南ロータリークラブへ入会したきっかけは、皆さんそれぞれにいろいろな経緯があると思います。

縁あって同じクラブメンバーになりました。まずは仲良く、クラブ生活をエンジョイしましょう。

仲良く、そしてエンジョイするには一緒に食事をして、一緒に飲んで、一緒に行事に参加することです。

ロータリーは奉仕する団体ではなく、奉仕する人々の集まりであると定義されています。

会員が職業を通じて職業奉仕することを目的にしています。皆さんは自分に与えられた仕事に「善意」を持って打ち込んでいると思います。

ロータリーの入門書には、会員を良い奉仕の人間に仕立てるための訓練の場でもあると書かれています。クラブのそれぞれの委員会に所属した会員が協議し、企画した行事に参加することによって、奉仕の雰囲気醸成され、会員それぞれが個人として奉仕の気持ちが育まれるものと理解します。

受身でない積極的な参加を期待します。会員皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

【 クラブ運営方針 】

1. 5%の純増を目標に会員増強の推進と退会防止
 - ・・・候補者のリストアップと継続的な勧誘による増員策
 - 他クラブで成功している会員増強策を学び実践
2. 限られた予算の中での有効かつ効率的な執行
3. 出席率向上に繋がる魅力ある例会づくりと親睦活動
4. ホームページ及びフェイスブックの充実と活用（公共イメージの向上）
5. My Rotary への登録の推奨
6. 米山記念奨学生の受入れ 心の通った支援を



齋藤嘉一 2018-19 年度会計

2018-19 年度収支予算（案）について ・・・配布資料をご覧ください



（注）年会費を前期 125,000 円、後期 120,000 円とさせていただきます。
これは、

- ①三條 RC より 川瀬康裕ガバナー輩出に伴い、2018 年 11 月 10 日、11 日に開催の「地区大会」に 100%登録
 - ②事務局員退職に伴う引継ぎ期間（2 ヶ月を予定）の給与が 2 人分となる
- ①、②の要因から現年度より 前期会費のみ 5,000 円多く徴収させていただきます。
よろしくご理解、ご承認下さいますようお願いいたします。



太田義人 2018-19 年度親睦・プログラム委員長

・・・配布『2018～19 年度例会・行事計画表』をご覧ください



1. 委員

◎太田義人 ○平松修之 ○永井篤利 阿部隆樹 布施純也 池田亜津子
金井佐也子 加藤峰孝 松崎孝史 名古屋豊 中田雅也 塩入栄助
田中康之

2. 委員会の目的

会員の皆様が参加しやすく、楽しめるような例会や親睦会等を設営し、会員同士の親睦を図り、相互に友情を深めること

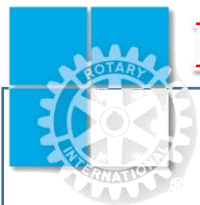
3. 事業項目

- (1) 通常例会の設営（受付、ビジター紹介、会員やご夫人誕生祝い等の贈呈など）
- (2) 親睦例会等の設営
 - ① 8 月 6 日（月） 「納涼例会」
 - ②12 月 10 日（月） 「川瀬ガバナー公式訪問&歓迎例会」

- ③ 12月 25日 (火) 「忘年家族会」 (於：三条ロイヤルホテル)
 ④ 1月 28日 (月) 「新年会」
 ⑤ 4月 15日 (月) 「春の旬例会」
 ⑥ 6月 24日 (月) 「会長幹事慰労会」

(3) 卓話のプログラム担当

(4) クラブ休会の設定 (1月7日、3月18日)



ROTARY NEWS

国際ロータリー第2560地区

「地球環境保全のための植樹事業(下越地区)」

社会奉仕委員会 委員 田鹿 紀之(新潟南RC)



今年度国際ロータリー事業として実施しております、「地球環境保全のための植樹事業」において、下越地区で2か所実施いたしました。

5月12日(土)には、グリーンパークあらかわ総合運動公園において「にいがた緑の百年物語緑化推進委員会」主催の「第16回育樹を通じ、自然を学ぶ日」事業に参加いたしました。

当地区で毎年開催されているこの事業は今年で16回目を迎え、村上市内の小学生や少年団、また一般参加者など、総勢300人規模で行われている地域に根付いた事業です。

RI 第2560地区としては本事業に300本の樹木を寄贈し、新保ガバナーはじめ下越地区クラブを中心に参加したロータリーメンバー51名とともに、ツバキ、サクラなど50本を植樹し、地域活動のお手伝いをすることができました。

また5月26日(土)には、新潟市西区の青山海岸でハマヒルガオ、ハマゴウ1,000株の植栽を行いました。この青山海岸は、グリーン産業株式会社様(新潟市中央区神道寺、代表荒川義克様)が「企業の森づくり」活動において、『はまみどりマット』を用いた「在来植物による飛砂防止緑化」に取り組んでおられる地域です。

当日はロータリーメンバー130名、ガールスカウト新潟県連盟27名が参加し、グリーン産業様があらかじめ砂の中に埋め込んでいただいた『はまみどりマット』の上に、スコップで穴を掘り、ポットから取り出した苗を丁寧に植えこみました。素晴らしい青空の下、海からの清々しい風を受け1,000株の苗をうえた皆様の満足そうな笑顔が印象的でした。

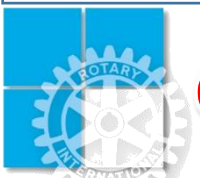
グリーン産業様にはRI 第2560地区の活動にご理解を頂き、その事業の一端に加えていただきましたこと、また当日は社長様はじめ大勢の社員の方々にもお手伝いいただきましたことに感謝申し上げます。

今年度RI会長の方針により第2560地区事業として取り組みました「地球環境保全のための植樹事業」は、新潟県内4か所で約2,100本の植樹、植栽を実施することができました。

ご参加いただきましたロータリーメンバーのみなさまのご協力に感謝申し上げます。皆様が植えていただいた樹木、苗がすくすくと育ち、地域に緑と潤いをもたらしてくれることを祈念いたします。



南 RC からは、平松社会奉仕委員長、木村会員ご家族より参加いただきました



6 月のお祝い

◆ 会員誕生	2日	熊倉高志君	5日	太田義人君
	18日	渡邊光郎君	21日	星野健司君
	23日	加藤峰孝君	23日	中田雅也君
◆ 夫人誕生	3日	長谷川有希子(直哉)さん	4日	太田尚子(義人)さん
	19日	永井由紀子(篤利)さん		
◆ 結婚記念	8日	内藤豊大君・裕理さん	10日	佐々木常行君・朋子さん
	11日	平松修之君・貴子さん	14日	大溪秀夫君・明子さん

おめでとうございます